

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2024年8月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

<新着図書>

歩行虫 マイクロプレゼンス5 小椋山賢二写真集



小椋山賢二, 2024
A4変型, 128pp. 3,800円(税込4,180円)

既刊『象虫』『葉虫』『塵騙』『兜虫』に続くシリーズ第5弾。オサムシ、ハンショウなどは、江戸時代から歩

行虫と呼ばれてきました。それら歩行虫を、マイクロフォトコラージュという独自の拡大撮影技術を用いて撮影。人間の想像を超えた、小さな昆虫たちの多様な世界が広がります。形態や分類、写真の標本データ、撮影データも収録。

図示、●標本のカラープレートには53種1320個体を図示、海外（日本の近隣地域）のヒメハナカミキリも24種を掲載。

●各種の解説には、色彩や形態の特徴、出現時期と生息環境、寄主植物、変異、分布などについて詳細に記述し、全種の詳細な分布図を掲載。同定の難しい種については近似種との区別点も分かりやすく解説。



A Guide Book of Korean Hawk Moths 韓国のスズメガ図鑑（韓国生物リスト37）

Hyeonwoo Nam, 2024.

A5, 216pp. テキスト：韓国語、価格：3,500円(税込3,850円)
韓国に記録のあるスズメガ科32属62種の形態、生態を解説しています。韓国内の分布、標高別・発生時期別の図や、一部交尾器の画像も掲載されています。

A Guide Book of Korean Mayflies 韓国のカゲロウ図鑑（韓国生物リスト36）

Sang Woo Jung, et al., 2024.

A5, 147pp. テキスト：韓国語、価格：2,900円(税込3,190円)
韓国に記録のあるカゲロウ目14科36属83種の形態、生態を解説しています（北朝鮮で記録されたが韓国では発見されていない7種、最近記載された2種も含まれます）。幼虫および一部の種については成虫の画像も掲載されています。巻頭に幼虫の検索表も付いています。

The Earthworms of Korea 韓国のミミズ生態図鑑（韓国生物リスト34）

Hong Yong, 2023.

A5, 220pp. テキスト：韓国語、価格：3,500円(税込3,850円)
韓国に生息するミミズ32種の分類、生態（交尾・卵・移動様式・糞便土の状態）を多くの画像を含めて解説しています。

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし（むし社）

2024年9月号（643号）B5, 64pp. 1,430円(税込・送料別)



〔表紙〕リュウキュウリリモントンボ（沖縄個体群）の交尾 喜多英人

今月のむし ルリクワガタ 宮尾真矢、福岡市西区におけるクロツバメシジミとムシヤクロツバメシジミの一時的な混棲および両種の間隔的な斑紋を持つ個体について 君島弘航・西島敏一郎、マイナー離島のカミキリ紀行⑩ 宮古諸島 不思議な島の八番勝負（後編） 藤田 宏、ヤドリスズメバチが

Xylotrupes of the world 世界のヒメカブト属

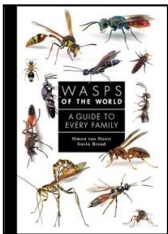


Joonhyeong Kim & Sunjae Moon, 2024.
208mm x 147mm, 203pp. テキスト：韓国語、英語、価格：3,800円(税込4,180円)

Xylotrupes ヒメカブト属27種16亜種、体長・分布・生態等の解説が画像とともに掲載されています。

Wasps of the World: A Guide to Every Family

世界のスズメバチ 各科の紹介



Simon van Noort & Gavin R Broad, 2024.
175 x 247mm, 240pp. テキスト：英語、価格：6,000円(税込6,600円)

世界中のスズメバチを豊富な図版で紹介。スズメバチは恐竜時代以前から生息しており、世界最大の昆虫グループのひとつです。15万種以上が確認されていますが、ほとんどのスズメバチは他の昆虫を餌とする小さな肉食性昆虫です。

本書では、この驚異的な昆虫の多様な特徴、生息地、生活様式を、息をのむような美しさで紹介しています。

日本のヒメハナカミキリ（月刊むし・昆虫図説シリーズ15）



窪木幹夫, 2024.
A4, 168pp. (64 カラープレート), 上製本。価格：9,000円(税込9,900円)

日本産ピドニア・グループ図鑑の決定版。従来 Pidonia 属として扱われていたグループを卵、成虫の形態、鞘翅斑紋、雌雄交尾器の詳細な研究に基づいて5属に分割し、1新種、4新亜種を記載。さらに分学的変更も多数提示されています。

- 種の識別の難しいピドニア・グループの同定のポイントになる鞘翅の斑紋、交尾器、♀の受精嚢などについて詳しく解説。
- カラープレートに鞘翅の形態と斑紋、卵、雌雄交尾器などを

ツヤクロスズメバチの巣に侵入(2) 有賀文章, 北アルプスのコ
ルリクワガタ種群 宮尾真矢・簡野嘉彦, 神奈川県湯河原町でイ
シガケチョウの発生を確認 岸一弘, KIROKU・HOKOKU (14
編) サイジョウチョウトンボが奄美大島に侵入 松比良邦彦・今
村久雄・江平憲治, 宮崎県におけるミヤケツツヒラタムシの記録
石川大智, 神奈川県愛川町でイシガケチョウを観察・撮影 池田
倫子・美ノ谷憲久, 隠岐におけるマツヘリカメムシの記録 千田
喜博, 石川県におけるマツヘリカメムシの追加記録 神尾大地,
沖縄本島でワタナベミナミヒラタハネカクシを採集 田村克
徳・盛口 満, 千葉県袖ヶ浦市でメリケントビハムシを採集 橋本
久遠, ミナミキチョウの淡黄色を西表島で採集 青木一幸, 京
都府におけるアメリカピンクノメイガの記録 河合嗣生, 長崎県
対馬でヨツモンカメノコハムシを採集 茶木慧太・水流尚樹, 茨
城県川取記録となるヨツモンカメノコハムシを採集 佐藤翔輝, 神
奈川県北部の市街地に分布拡大したヨツモンカメノコハムシ
中町華都雄, 長野県栄村におけるホソミトトンボの確認記録
広瀬明彦・涌井泰二, 愛媛県西条市における通年湛水によるコガ
タノゲンゴロウの出現 浅野悟史・山田誠士・時任美乃理・西前
出, 虫誌ダイジェスト INSECTA MIYAZAKI・他 本誌編集部,
編集後記

昆虫と自然 (ニューサイエンス社)

2024年9月号 (Vol.59 No.10) B5, 40pp., 1,682円 (税込 1,850円)



特集・外来カミキリムシ Alien longhorn beetle, 総論: 外来カミキリムシとの攻防最前線 砂村 栄力, 生態を徹底比較! ツヤハダゴマダラカミキリと在来ゴマダラカミキリ 安居 拓恵・辻井 (藤原) 直・上地 奈美, 神戸市民と連携したツヤハダゴマダラカミキリ対策 岡田 篤・武田 敦之, ここまで来た先行侵入種クビアカツヤカミキリの防除法構築 山本 優一・弘岡 拓人, サビイロクワカミキリ~世界初侵入の謎多き害虫に挑む 安齋 由香理, 特定外来生物 (外来カミキリムシ類) の取扱いについて 伊藤 浩, 連載 未来の昆虫学者たち (5) 市川学園 市川中学校・高等学校 生物部, 連載 中国産オサムシ類に関する知見(41) 四川省甘孜県の高所から発見されたカピトゥムドウガネオサムシの1新亜種 井村 有希, 報文 島に漂着したツダナナフシの防御戦略 小林 峻, INSECTS REPORTS ネオニコチノイド系殺虫剤により引き起こされる生態系影響および毒性の実態に迫る 関島 恒夫

＜新着 学会誌・同好会誌＞

インセクト (とちぎ昆虫愛好会)

Vol.75 No.1 (2024年7月発行) B5, 62pp., 2,000円 (税込・送料別)



木県日光市におけるホソミモリトンボの採集例 深谷航, 那須塩原市関谷における水生昆虫の記録 青柳我空, カバシタムクゲエダシヤクとの60年ぶりの再会 関口洋一, 【短報】那珂川町におけるマダラツヤコバチの捕獲記録 野堀雪乃・中山恒友, 那須塩原市でヨツモンカメムシを採集 佐藤翔輝, メリケントビハムシ 栃木県宇都宮市で見つかる 稲泉三丸, 市貝町にて, キロヤマトンボのヤゴを確認 石原裕也, 那須町におけるアカギカメムシの記録 高野名保子・梅山京子, ベニナガムギカスミカメの栃木

県における記録 前原諭, ツルグンバイの栃木県からの初記録 前原諭, 栃木県で確認した興味深い直翅類 2 種 前原諭, 日光市でマダラヤンマ, ハネビロエリトンボを採集 阿部恵一郎, 壬生町におけるナナフシバチの記録 中山恒友, 塩谷町と真岡市におけるハラゴロオオテントウの記録 深谷航・栗原隆, 珍しいチャイロスズメバチを三轟山で多数確認 佐藤翔輝, 赤麻沼の“ヤナギトンボ”は何者か 深谷航, 2024年の記録に残したい虫たち 渡邊知義

インセクトマップオブ宮城 (宮城昆虫地理研究会)

No. 60 (2024年7月発行) B5, 76pp., 価格: 2,000円 (税込・送料別)



仙台市川内および青葉山周辺におけるチョウ類の採集記録 佐野孔亮, スジキイロカメノコハムシの採集 飼育観察記録 紺野広昭, 宮城県北部地方のチョウ類 佐々木源市郎, 宮城県北部の蛾類(19) 青木俊彦, 仙台市台原森林公園におけるトンボ目の確認記録 永島高行, 宮城県産コキマダラセリにおける年1化個体群と年2化個体群の

ゲニタリア比較 阿部剛青木俊彦, レッドデータ関連トンボ類の宮城県内での記録(2022-2023年) 牧野周, ウラナミシジミの「ヤブツルアズキ」による飼育記録 齋藤昭, 青森県産ウスバシロチョウの地理的変異 武田哲, 虫との付き合い昭和・平成・令和 その4 高橋雄一, 宮城昆虫地理研究会創立30周年を迎えて 宮城昆虫地理研究会代表 阿部剛, 宮城の昆虫◇データ集 石巻地方のチョウ類の記録(2022-2023年) 桑島修悦, 宮城県南部におけるチョウ類の記録 齋藤昭, 2023年の昆虫類採集記録 渡辺啓子, 2018-2019年の蝶類採集・確認記録(アゲハチョウ科) 阿部剛, フィールドスケッチ (短報) 宮城県登米市東和町でウラゴマダラシジミ, ウラキンシジミ, カラスシジミを採集 北館利明, カハマダラを宮城県登米市で目撃 佐々木源一郎, タグチホソヒラタハムシの採集記録 紺野広昭, ムラサキオオツチハンミョウを仙台市で確認 細見周平, モンキチョウの白化型を撮影 舟山忠男・阿部剛, ホタルガを仙台市太白区で確認 細見周平, ミドリシジミ亜科3種の記録 早坂敏, 宮城県南部におけるチョウ類の採集記録 八木沼康之, 宮城県南部におけるミドリシジミ亜科3種の記録 高橋忠二, 石巻市田代島におけるチョウ類の記録 遠山豊

佳香蝶 (名古屋昆虫同好会)

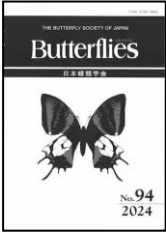
Vol.76 No.298 (2024年6月発行)20pp., 1,000円 (税込・送料別)



戸田尚希・長谷川道明・蟹江昇・大野友愛 愛知県の甲虫目録 10 (アカハネムシ科), ハラトヒメハマキの♀交尾器 signa の機能について 宮野昭彦, 【短報】ヘリテンエンマムシの尾張丘陵での記録 河路掛吾, 愛知県におけるシナノセスジエンマムシの採集例 飯田真大, 庄内川に生息していたスジクワガタ 河路掛吾, ヒゴホソカタムシの愛知県における分布状況 河路掛吾, アカマダラセンチコガネを愛知県戸越峠で採集 河路掛吾, ヘリアカアリモドキを愛知県戸越峠で採集 河路掛吾, クロミカドナガクチキを愛知県面ノ木で採集 河路掛吾, クマギシギソウムシを夜間に採集 笹山優太, サツマゴキブリを愛知県常滑市で採集 早野光哉, 愛知県東浦町でエンスイミズメイガを撮影 池竹弘旭, 愛知県と北海道のオオウスバカゲロウの記録 間野隆裕, 愛知県におけるハガタマエチャナミシャクの記録 石原斗夢・杉浦周, ベニシジミの斑紋異常の一例 吉鶴靖則, サトキマダラヒカゲを2月に確認 大塚篤・山田哲郎, 東海市でフタツメオオシロヒメシャクを記録 吉鶴靖則, オグマサナエみがシオヤトンボ♀を捕獲 横地鋭典

Butterflies (日本蝶類学会 表紙: テングアゲハ)

No.94 (2024年7月25日) B5, 58pp., 3,500円(税込・送料別)



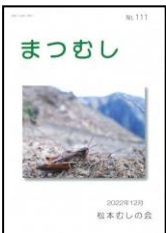
ハードウィッキーに始まりハードウィッキーに終る 稲岡茂 Shigeru Inaoka, 報文・短報 Descriptions of four new species and two new subspecies of Lycaenidae from Thailand and Vietnam [タイとベトナムのシジミチョウ科の記載] Kotaro Saito & Yutaka Inayoshi 齊藤光太郎・稲好豊, タイ国北西部におけるアオスジアゲハ属 *Graphium* の異常型及び個体変異に関する知見 [Notes on aberrant form and individual variation of *Graphium* in North-West Thailand]

西村正賢 Masatoshi Nishimura, ペルー中部採集記(前編) [Collecting butterflies in C. Peru (1)] 上原 二郎 Jiro Uehara, Lectotype designation for *Papilio payeni langsonensis* Fuhstorfer, 1901 (Lepidoptera: Papilionidae) [Papilio payeni langsonensis の後模式標本の指定] Adam M. Cotton アダム・M・コットン, 小笠原諸島初記録のクロコノマチョウ [New record of *Melanitis phedima* in the Ogasawara Islands] 楠本優作・野田耕平・諏訪寛也 Yusaku Kusumoto, Kohei Noda & Satoya Suwa, エクアドルで採集したシジミタテハ (5) ベニカクシ族 [The riodinid butterflies collected in Ecuador (5) *Symmachiini* (Riodinidae: Riodininae)]

Euclides G. Aldaz Villafuerte・大木隆 (Takashi Ohki), 鹿児島県沖永良部島におけるフタオチョウの確認・撮影例 [Polyura weismanni photographed and confirmed in 2023 on Okinoerabu Island, Kagoshima Prefecture, Japan] 原田一志 Kazushi Harada, 蝶の楽しみは海を越えて [The joy of studying butterflies across the ocean] 手代木求 Motomu Teshigiro

まつむし(松本むしの会誌)

No.111 (2023年12月22日発行) A4, 52pp., 2,000円(税込・送料別)



長野市と千曲市で2012年・2013年に発生した外来種ホソオチョウ(アゲハチョウ科)の捕獲記録 大塚孝一・須賀文・市村敏文, ベニヒカゲの羽化 田下昌志, 外来種ホソオチョウ(アゲハチョウ科)の夏型と春型の移行型 大塚孝一, 上田市で11月及び3月に観察されたチョウ 大塚孝一, ムラサキシジミの長野県北東部での採取・目撃事例 大塚孝一, 長野県北東部で確認したアカボシゴマダラ幼虫の越冬・蛹化・羽化等のモニタリング 大塚孝一, アオスジアゲハの長野県北東部での目撃事例 大塚孝一, ハヶ岳硫黄岳のガ類(第1報) 田下昌志, 長野市におけるホシミスジ2化の早い記録 田下昌志, ハネナガフキバッタを捕食するクロナガオサムシ 田下昌志, ダイセツヒトリ幼虫の飼育 田下昌志, アカボシゴマダラの蛹殻の採取 大塚孝一, アカボシゴマダラの長野県北東部での新たな生息地の確認 大塚孝一, 長野県伊那市と箕輪町におけるアカボシゴマダラの幼虫調査 北原曜, アカボシゴマダラの越冬幼虫からの春型の羽化を観察 戸松清一郎・大塚孝一, 軽井沢町難山における2022年のアカボシゴマダラの捕獲・目撃の記録 栗岩竜雄・大塚孝一, ダイミョウツブゴミムシを花から採集 松井正通, 長野県におけるチビクワガタの記録 各務寿, ムツボシクマハチの訪花植物と宿主クモの記録 各務寿, 隣接県におけるツヤバダゴマダラカミキリの生息状況と長野県への侵入の可能性について 各務寿, ダイコクコガネの食性に関する観察 各務寿, 樹液に集まるオオアオカミキリの記録 各務寿, 絶滅が危惧されるヒメシジミの個体群について 各務寿, 松本市奈川地区のゴマシジミ保全 清水輝彦・丸山潔, 長野県におけるアオカタピロオサムシの記録 各務寿, 長野県におけるイシハラカメムシの記録 各務寿, 長野県におけるマルヤクモバチの記録 各務寿, 長野県におけるサクラムシハムシの記録 各務寿, 長野県におけるタイショウオオキノコムシの記録 各務寿, 長野県にお

るナガドロムシ科の記録 各務寿, 長野県におけるホンサナエの記録 各務寿, ヤマトヨダンハムシとアオナシの分布について 各務寿・青木由親, カナクキノキで採集したトラフホソバナカミキリ 各務寿, 長野県南部におけるアカボシゴマダラの侵入ルートについて 各務寿, 伊那市周辺で分布拡大しているクロマルハナバチについて 各務寿, 長野県南部におけるオオセンチコガネの記録 各務寿, ホバリングするナガサキアオシヨウカイモドキ♀ 松井正通, 天竜川流域で分布拡大するクロツバメシジミ 各務寿, ハネピロアトキリゴミムシを谷の下から採集 松井正通・松井克彦, ヒメアカカタテハが12月半ばに求蜜活動 松井正通, ヒメホソエンマムシをウワミズザクラの花より採集 松井正通, 上田市街地で採れたヤマトタムシ 松井正通, 長野市南部のムラサキシジミの記録 松井正通, 頭部がカラスアゲハに似た形のミヤマカラスアゲハの蛹 松井正通, ベイトトラップに落ちたホンドクビカクシゴミムシシダマシ 松井正通・松井克彦, 洪水後に生き残ったイチモジヒメトウ 田下昌志・青木勉, 太陽光発電施設の周辺で確認した草党性チョウ類 各務寿, 松本市アルプス公園におけるタケクマバチの大量発生 内川潤季, 松本市アルプス公園におけるクロマルハナバチの記録 内川潤季, 松本市におけるホソミイトトンボの記録 内川潤季, 岡谷市におけるイシハラカメムシの撮影記録 青木由親, 喬木村におけるホンサナエの撮影記録 青木由親

めもてふ(三重蝶友会)

No.365 (2024.6.20発行) B5, 10pp., 300円(税込・送料別)



ギンイチモンジセセリの後翅の部分白化個体・松阪市(三重県) 嶋田 春幸, 故長谷川好昭氏の遺稿掲載にあたって 事務局, ヤクシマルリシジミの食草としてトキワマンサクとベニバナトキワマンサク 長谷川好昭, 2023年秋以降の蝶類の記録(三重県) 長谷川 好昭, 蝶の飼育記録, 2023年秋以降(三重県・愛知県) 長谷川 好昭・小島 明子, ホシミスジの終齢幼虫を採集(三重県・滋賀県) 長谷川 好昭・小島 明子, クロシジミ等の記録の追加報告(三重県) 長谷川 好昭・北澤 悠詩

やどりが(日本鱗翅学会)

No.281 (2024年7月発行) B5, 76pp., 1,000円(税込・送料別)



イボタガ蛹の夏休眠および冬休眠の消去におよぼす温度の影響 加藤義臣・伊藤文子, 日本産およびロシア産ウラナミジャノメの幼虫・蛹の外部形態比較 大曾根剛・白井和伸・Evgueni V. Novomodnyi, ムラサキツバメにおける越冬集団の形成時の行動に関する研究 林太郎, 礼文島(国内北限産地)のウラギンスジヒョウモンの特徴について 有田齊・朝日純一, ウラギンスジヒョウモン

発着鱗の2型と雄交尾器, 外部形態および分布域について 保泉圭吾, Lepidoptera in the Names of Localities Vladimir Kachan (訳 斎藤基樹), 八丈島において発生したと考えられるアオタテハモドキの記録 原田一志, 2023年乗鞍岳の鱗翅目昆虫と個体数調査 船越進太郎・鈴木啓久・川瀬英夫・長谷川道明・大宮正也・高井泰, 一コラム(文献紹介) トラガ科 Saigonia 属の再発見と中国のトラガ科のチェックリスト 岸田泰則, 一短報 練馬区で4月にウラナミシジミ観察 青木佐保・土田稔・松平聡(石神井公園ボランティア)・川田智子(関東支部), ベトナム産オオムラサキの後翅表面 外中央部 1b 室紋の顕著な発達型 3♂ 小館昭示

山梨の昆虫(甲州昆虫同好会)

No.63 (発行:2024年7月)A4, 28pp. 2,000円(税込・送料別)



富士山北西部伐採跡植林地におけるヒヨウモンチョウ類 9種の個体数消長 渡邊通人, キマダラモドキ・クロヒカゲモドキの記録 秋山隆, 2023年, 山梨県のクロヒカゲモドキ調査記録 斎藤伸行, 2023年乙女高原のヒメギフチョウの記録 杉村健一, 2023年夏の観察採集会の記録 渡邊通人, 2023年秋の観察採集会の記録 渡邊通人, 清里高原で灯火採集を行った際に飛来した鱗翅目ヤガ科のデータ 竹石遥稀, 【フィールドノート】甲府市で再びリュウキュウムラサキを目撃 岩崎央, アカマダラコガネの言己録 岩崎央, 富士吉田市内でアオスジアゲハを目撃 宮下泰典, 富士吉田市内でアカボシゴマダラを目撃 宮下泰典, 釜無川におけるウスバカマキリの記録 杉田将, 竹石遥稀, 南都留郡忍野村におけるムモンアカシジミの記録 杉田将・天野綾也, 富士吉田市大明見における春のヤマキチョウの記録 杉田将, 美し森におけるムラサキシタハの記録 竹石遥稀, 敷島総合公園にて採集した蛾類の記録 竹石遥稀, 山梨県産ムラサキウスモンヤガの調査 天野綾也・杉田将・竹石遥稀, 5月観察会における調査対象種以外の記録 竹石遥稀, 韮崎市におけるクロメンガタスズメの記録 竹石遥稀, ペニバナヤマシヤクヤクに飛来したフタスジカタピロハナカミキリの記録 渡邊通人

誘蛾燈(誘蛾会)

No.257 (2024年8月) B5, 44pp. 価格:2,000円(税込・送料別)



キバリゴマフエダシヤク成虫の訪花植物について 池ノ上利幸, 室内観察下におけるウスマダラカレハの活動時間帯および交尾行動の記録 平坪和規, 渡島半島最南部で採集された北海道未記録種 近藤直人, フタオビアツバの仲間, その幼虫と食草 小木広行, 岐阜県と愛知県で採集したマルハキバガ科の1種 宮野昭彦, クロヨナ材より羽化したマエベニモンツマキリアツバなどのガ類 間野隆裕, キモンソソバナノメイガを長野県明科で採集 岸田泰則, トラフエダモグリガの国内の採集記録 梅津一史, ツルヒヨドリ(キク科)の繁殖を抑えてくれる蛾類幼虫探しの一試み 富永智, 北海道南部のナカシロシタハ亜科, タバコガ亜科, ヒメトヨウ亜科, ツマキリヨトウ亜科, キノコヨトウ亜科の記録 亀田満, 北海道南部のマダラガ科について 亀田満, マエベニノメイガとハリジロキンノメイガの飼育ノート 小松利民・富沢章, 日本未記録のStegasta属の1種について 宮野昭彦, マダラチビヒメハマキの採集記録の訂正 宮野昭彦, モンキクロノメイガの斑紋変異について 宮野昭彦・宮野裕子, ヤシヤブシキホリマルハキバガを北海道で採集 亀田満, ヤスジシャチホコ暗色型の記録 平坪和規, 和歌山県でアメリカピンクノメイガを採集 長田庸平, 大阪府堺市でスアオリンガを採集 長田庸平, ウスイロモクメアツバを島根県より記録 池ノ上利幸, 屋間におけるツマキシロナミシヤクの集団吸水(吸汁) 個体を観察 金子岳夫, 紹介 日本の毒蛾(中島秀雄・阪本優介・夏秋 優・岸田泰則), 訂正 タテスジケンモンの岩手県における採集記録(菊池恭司), 昆虫誌から



寄せ蛾記(埼玉昆虫談話会)

192号(2024年7月15日発行)A4, 72pp. 1,000円(税込・送料別)



埼玉県から新たに記録されるカメムシ類(4 野澤雅美・室紀行・奥田恭介, 隣接する2つのムラサキツバメ越冬集団の解消までの観察(落葉の下で3頭集団) 高崎明, 桶川市で採集されたマダラケシカタピロアメンボの記録 内田大貴・古旗峻一・岩田泰幸, 埼玉県のツバハダゴマダラカミキリに関する追加情報 碓井徹, 埼玉県久喜市(旧鷲宮町)で2024年2月20日ウラナミシジミ成虫を撮影 春山裕史, 【訂正】2023年に幸手市で採集した水生コウチュウ目・カメムシ目 高野季樹・内田大貴, 埼玉県から初めて記録される50種および希少種5種の蛾類の記録 水上久雄, 埼玉県初記録種アヤオビハナノミを採集 林弥生子, 埼玉県飯能市大字井上(たいら栗園)にて2023年に採集した蛾 水上久雄, さいたま市秋ヶ瀬公園等にて2023年に採集した蛾 水上久雄, 南埼玉郡宮代町山崎の里地にて2023年に採集した蛾 水上久雄, 埼玉県比企郡川島町出丸中郷にて2023年に採集した蛾 水上久雄, 埼玉県におけるゴマフヒゲナガの記録 山本理香, 埼玉県深谷市でアミガサハゴロモに似た外来種を観察 西嶋信夫, ウスバシロシヨウのウンナンオウバイでの吸蜜を観察 西嶋信夫, コラスシジミがハルジオンで吸蜜するとき 西嶋信夫, 東京都におけるフタイロカミキリモドキの記録 田悟敏弘, 埼玉県三芳町でダイモウセセリ中間型を撮影 西嶋信夫, 埼玉県南東部において記録の少ないカメムシ亜目2種の採集記録 奥田恭介, キョウチクトウスズメ *Daphnis nerii*の蛹形態ほか 牧林功, 2005~2007年に寄せ蛾誌で報告した未同定のハエ目の再同定結果 田悟敏弘, 鳩山町における水生コウチュウ目・カメムシ目の追加記録-付-鳩山町の水生コウチュウ目・カメムシ目リスト 内田大貴・岩田泰幸・高野季樹・内山龍人, 今年度も埼玉県の希少種調査にご協力ください 碓井徹, 「加須市大越昆虫館」だより(16), 会報

＜新着 用品・用具＞

イギリス製 折畳式ボックスライトトラップ(雨除け付)



価格:42,100円(税込46,310円) ボックスライトトラップとは、設置・自動採集型のライトトラップの一種のことです。光に誘因されて上部に空いたすり鉢状の入り口から入った昆虫は、出口が分からずそのまま内部にとどまり続けるという仕組みです。中に紙製の卵パックなど、トラップに入った昆虫が休める

場所を作ることで、暴れて虫体が傷つくのを防ぎます。付属する3つのボールで地面に自立させることも可能ですし、紐で軒下などに吊るすことも可能です。とても軽量、完全にフラットな状態にまで折りたたむことが出来るので、旅行にもおすすめです。

直径40cm x 高さ34cm (雨除けを含まず)

重量:310g (雨除けを含まず)

BugDorm ライトトラップ用シート

価格:6,300円(税込6,930円)

白いテトロン生地製のシートです。あらゆる種類の夜行性の昆虫を効果的に収集できます。生地は撥水加工が施されており、お手入れや保管が簡単です。外周には12か所に結び紐があり、さまざまな条件で簡単にセットアップできます。シートは、折りたたんで配置したり、紐を使用していくつかシートと組み合わせ合わせて収集領域を広げたりすることもできます。車や木に掛け

ればポールを立てずに配置可能です。また甲虫屋さんでは地面にシートを広げるスタイルにも使用できます。

※本製品はシートのみで、ライトやポールは含まれません。

サイズ：290cmx145cm

重量：350g

材質：ポリエステル



BugDorm ミニ土壤生物抽出装置

価格：5,300円（税込 5,830円）

従来の土壤生物抽出装置の小型バージョンで、土壌や石、落葉や樹皮から小さな節足動物を収集するための装置です。フィールドや実験室での生物多様性調査や生態学的研究に効果的で、コンパクトなサイズとセットアップが簡単な設計により、比較研究に不可欠な一貫性のあるサンプル収集装置となっています。漏斗は透明なデザインで、抽出中に生物を観察することが可能です。熱源（白熱球ライトなど）を漏斗の上に配置して、生物が熱からの忌避により下方に移動するのを促します。ふるいとして2.7mm目のプラスチック製網が組み込まれており、節足動物がソートされて漏斗に入るしくみになっています。サンプルカップは漏斗の下に配置し、サンプルを保存するための溶液を入れます。採集した生物を生きたまま観察したい場合はサンプルカップに保存液を入れずに使うか、サンプルカップを使わずボトムカップのみで使用します。

BugDorm 通気孔付バイアル 20個セット キャリーバッグ付

価格：16,900円（税込 18,590円）



専用通気孔付バイアルを20本搭載したバッグです。現場での採集はもちろん、生体サンプルの整理にも便利で、バイアルの揺れによるサンプルの破損を防ぐことができます。孵化や飼育にも応用できそうです。キャリーバッグの背面には、ピンセットや虫ピンなどの用具の収納に使用できるポケットがあります。

セット内容：

通気孔付バイアル x20

キャリーバッグ x1

BugDorm フェザースペイトピンセット (1シート3種類入)

価格：600円（税込 660円）



3種類の先端形状の異なるピンセットのセットです。丸みを帯びた端部のため、壊れやすい昆虫を傷つけることなく扱うことができます。

サイズ：22.5cmx9.5cm

重量：15g

材質：ポリプロピレン

BugDorm 丸穴鋸 (まるあなきり)



価格：4,600円（税込 5,060円）

バイアルなど、薄いプラスチックや金属表面に直径 2~14mm の丸い穴をうまく開けることができる便利な千枚通しです。

側面に直径をコントロールできるメジャーが付いています。

サイズ：直径 2 cm、長さ 15cm

重量：55g

材質：亜鉛メッキ炭素鋼

BugDorm-1 昆虫飼育ケージ DP1000

価格：11,550円（税込 12,705円）

昆虫の飼育・繁殖のためのケージです。

軽量ながら頑丈で、分解するとL31 x W31 x H9 cm の小さな箱に詰めることができコンパクトです。

- ・透明パネルとシースルーメッシュ素材で観察がしやすい
- ・工具なしで簡単に組み立て可能



- ・開口部がついており、ケージの内部に簡単にアクセス可能
- ・分解が簡単で保管、清掃が簡単

清掃方法：希釈した洗剤と柔らかいブラシを使用して手洗いです。水温が65°Cを超えると、ケージのプラスチックが反りますのでご注意ください。

サイズ：W30 x D30 x H30 cm

重量：1,110 g

材質：ポリエステル、ポリプロピレン

イギリス製 ナショナルトラスト 昆虫ハウス

価格：13,300円（税込 14,630円）

庭に設置することにより、竹筒に巣を作るハチや越冬テントウムシなどが利用することを期待できます。ハウスを地面から2メートル未満の高さに吊るすか、植物に囲まれた場所、軒下などに置いて、最初の住人がやってくるのを待ちましょう。友人へのプレゼントにも最適です。

背面に吊り下げ用の金属フック付き。

幅：26cm

高さ：28cm

深さ：11cm

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/ropon-ashi/>

EMAIL: ropon-ashi@kawamo.co.jp

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階

TEL : 03-6825-1164 FAX : 03-5213-1600

定休日：土、日、祝日 営業時間：13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座：記号 001202 番号 18588

郵便振替口座：00120-2-18588

銀行口座：三菱 UFJ 銀行 室町（ムロマチ）支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

